



デザセン 2018 へ応募する高校生のみなさんへ

「人生を豊かに生きる」とは「世の中（この社会）とどう関わっていくか」だと私たちは考えています。人間が、自分の生きているこの世の中は一体どんな社会なのか把握し考え、足りないところは補いたい、よくないところはよくしていきたい、と考えるのは自然です。ところがまるで、世の中をよくする提案は難しい言葉を話す年をとった専門家でないといけない、世の中をよく知らない人はうかつに提案してはならない、という暗黙の了解があるかのように、この種の提案は大人、子供を問わず、まだまだ少ないのが現実です。

高校生こそ、思い込みに囚われず、既成概念を突破した、世の中をよくする提案、社会をデザインする提案ができるのではないか。大人にはできないとは言わない。でも高校生は大人よりはしがらみから自由な分、精神的に有利なのではないか。そこで東北芸術工科大学は 23 年前の 1994 年、高校生の知力を信じ、「全国高等学校デザイン選手権（略称：デザセン）」を開催しました。

ですから、私たちは高校生を子ども扱いしません。毎年、全国から 1000 チームを超える応募が集まり、大人顔負けの案が激しくしのぎを削ります。大人より有利だと思っているくらいですから、私たちも真剣に容赦なく審査します。デザセンに関わることで「リアルに、世に提案する」ことの楽しさと厳しさに味をしめていただけたら、こんなに嬉しいことはありません。

お手並み拝見。

素敵な意外性のある、あなどれないご提案、お待ちしております。